

組織名	浮田地区コミュニティ会議
事業名	輝け！オラホの公民館大賞
新規・継続	新規 継続(事業開始:令和5年度)
現状・課題等	<ul style="list-style-type: none"><li>・東日本大震災前は各地でイルミネーションの点灯などがありましたが、ここしばらくはコロナ禍の影響もあり、冬の風物詩ともいえるイルミネーションの点灯が少なくなりました。</li><li>・浮田地区では夏には「Do田舎サマーフェス」秋には「芸農まつり」を開催しておりますが、冬のイベントとして何かないかと考えていたところ「浮田の夜は特に暗い」ということから「では、イルミネーションで明るくしてみてもは」と発案しました。</li><li>・浮田地区に冬の賑わいを作るため、地区内自治公民館7館がそれぞれ工夫を凝らし、イルミネーションで飾り付けを行うことにより、地域の景観アップに寄与することを目的に開催することとしました。</li></ul>
実施形態	コミュニティ会議直轄(共通事業)
実施主体	地域内の公民館

# 浮田地区コミュニティ会議ってどこ？



# どんなところ

- 面積 約19.8km<sup>2</sup>
- 世帯数 284世帯
- 人口 約780人
- 公民館数 7公民館
- 飲食店 1店
- 理美容室 2店
- 郵便局 1ヶ所(簡易郵便局)
- 老人介護施設 1 (デイ&ショート)
- その他教育施設および店舗 なし



《浮田振興センター北側の日周運動》

## 「輝け！オラホの公民館大賞」事業

( 浮田地区コミュニティ会議 )

### 事業概要

#### ・スケジュール

- ①10月に各公民館長あてに開催案内を発送して参加を募る
- ②11月に参加申し込みをいただきイルミネーション補助を支払う
- ③12月1日から28日までイルミネーションの点灯
- ④結いの里便り12月1日号で全戸へ開催のPR
- ④12月中旬に機関紙「結いの里便り」編集委員による審査会を開催
- ⑤12月の生涯学習部会に於いて表彰、結いの里便り3月号にて全戸へ周知

#### ・経費

1年目は各公民館でイルミネーション購入費用として4万円を上限として支出(今年は半額)  
その他、商品として総額1万円を支出

### 工夫や留意した事項

※7公民館全てが参加することが大事な要素ともなることから、難色を示す公民館にはお願いにあたり参加していただいた。

### 事業効果や反省点

※地域内外の方々が各公民館のイルミネーションを見にいらした。  
※デイサービスの送迎車もわざわざルートに公民館を加えていた。  
※2年目の今年は全ての公民館からすぐに参加申し込みがいただけた。

# 大賞「毒沢公民館」





